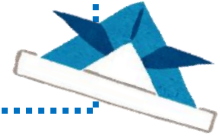


給食だより

平成 28 年5月
ながさわ保育園

給食目標 落ち着いた空間で楽しく食事をしよう



28 年度がスタートして1か月が経ちました。新入の子は環境の変化に戸惑うこともありますが、少しずつ慣れ始めみんな楽しく食事をしています。

食事は栄養をとることだけが目的ではなく、楽しく食べる経験が食への意欲を育てます。

ひよこ組

それぞれの段階の離乳食をスプーンから上手に食べています。毎日食事のイスに座るのを楽しみにしています。



りす組

自分で食べたいという意欲が出てきて、個々の成長に合った食べ方で楽しく食事をしています。



うさぎ組

少しずつ自分で食べられるようになり、「これはにんじん?」「オレンジおいしいね」と感じたことを話しながら食べています。



とちのき組

友だちと会話をしながら楽しい雰囲気の中で食べています。年長児を中心に食事の準備や片付けをしています。



くめぎ組

自分が食べれる量を選び、楽しい雰囲気の中で食事をしています。苦手な物も食べてみるよう努力しています。



さくら組

年長・年中児が、年少児に優しく声をかけながら、みんなで楽しく食べています。



食べることは、生きていく上での基本であり、子どもの健やかな心身の発達に欠かせないものです。乳幼児期からの食体験は、生涯健康で生き生きとした生活をおくる基礎となります。

日々の食事を通して、お米や天然だしのうま味、新鮮で美味しい肉や魚の味が分かる、旬の野菜が分かる事も大切なことだと思います。

このような身近なことから食に関わる機会をたくさん作っていきたいと思っています。